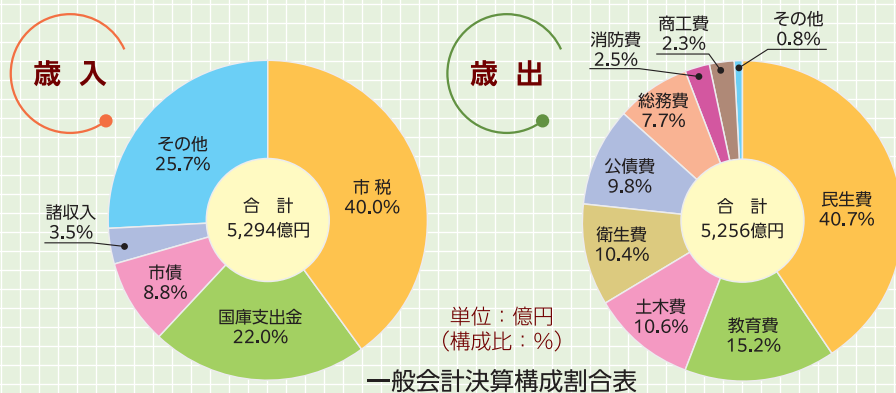


令和6年度決算認定について

決算に対する公明党市議団の意見(令和6年度決算議案 賛成討論より)

令和6年度決算における一般会計・特別会計の実質収支は、55億3,702万円の黒字となりました。一般会計においても29億8,200万円の実質収支が確保された一方で、財政調整基金残高は対前年度比50億円の減で99億円となり、将来不安も感じる厳しい財政運営であったと捉えています。

しかしながら、病院事業の累積赤字額や基金からの借入残高は依然として多額ではあるものの、全会計市債残高で37億円、基金借入残高で10億円、いずれも対前年度比で削減するなど、中期財政運営方針を踏まえた財政運営であったことや、実質交際費比率および将来負担比率は引き続き同方針で定められた水準の範囲内となったほか、資金不足比率はいずれの会計においても発生しておらず、財政の健全性が一定程度保たれたことが確認されました。公明党市議団として協議した結果、令和6年度決算を認定すべきと判断いたしました。



Topics

狭小空間点検ドローンの視察

千葉市中央区に本社を置く狭小空間点検ドローンメーカーを視察しました。

同社の小型ドローンは、福島第一原発や能登半島地震、八潮市の陥没事故などで、人が入れない危険な場所の点検や人命救助に活用されています。

千葉市内でも下水道や雨水施設の点検手法の構築を検討しており、映像から3Dデータを生成できる点も特長です。

今後、このようなドローンなど先端技術を活用したインフラ老朽化対策の取組みを推進してまいります。



狭小空間点検ドローンの操縦風景

市政に関するご意見やご要望をお寄せください！

年齢・お住まいについて（該当するものに✓をおつけください。）

- ▶お住まい □中央区 □花見川区 □稲毛区 □若葉区 □緑区 □美浜区
▶年齢 □20歳未満 □20～39歳 □40～59歳 □60～74歳 □75歳以上

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立ててまいります。 **FAX.043-245-5584**

公明党千葉市議会議員団 TEL.043-245-5483 <https://chibakomei.com/>

公明党千葉市議会議員団 市議会だより

発行日/令和7年10月 発行/公明党千葉市議会議員団
〒260-8722 千葉市中央区千葉港 1-1

2025
秋号

こども・若者施策の推進について

こども・若者の意見が市政に届く！

千葉市では、2025年4月に「千葉市こども・若者基本条例」が施行され、「こども・若者会議」での意見・提案の施策への反映や、本市の若者施策の具体化に向け、市議団として若者の声を丁寧に聴く必要性を市へ求めてきました。「こども・若者会議」では、こども・若者が、市の事業について説明を受けたうえで、意見や提案を行い、それが専門家の支援のもとで整理される様子を拝見しました。

今定例会の代表質疑では、こうした意見がどのように施策に反映されるのか、また、令和8年度から始まる若者施策における、具体的な進め方、若者の参画および地域との連携について質問しました。

副市長からは、「こども・若者会議で出された提案は、全庁的なこども・若者施策推進本部で整理した項目をもとに、若者支援にかかる具体的な事業を取りまとめるとともに、優先的に実施すべき事業を精査し、令和8年度から段階的に実施していく予定です。」との答弁がありました。

キミの“やりたい”を応援する！ユースセンターが始動

市議団では、こども・若者施策の推進に向けて、千葉市初のユースセンター「ちばユースセンター PRISM」を視察しました。

PRISMでは、若者の「やりたい」を尊重し、イベントや体験プログラムを通じて自己表現や社会参加を支援しており、このような居場所が各地域に広がることで、孤立を防ぎ、若者同士のつながりや地域との関係性を深めることを目標に活動がされています。

これからも地域の声を丁寧に拾いながら、こども・若者支援体制の構築に向けて取り組んでまいります。



こども・若者会議の様子



ちばユースセンター PRISM(プリズム) 視察

令和8年度予算編成に対する公明党千葉市議会議員団の重点要望

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1 国の経済対策に応じた機動的な物価高騰対策の推進 | 14 生ゴミ・プラスチックごみ対策などごみ削減・資源循環体制の確立 |
| 2 持続可能な行財政運営に向けた取り組みの強化 | 15 就職氷河期世代支援をはじめ非正規雇用者の就労や生活支援・キャリア形成の強化 |
| 3 市民サービス向上に資する行財政改革への取り組み強化 | 16 農業の持続的発展を支える担い手の確保・育成および成長産業化の推進 |
| 4 気候変動等に対応した防災・減災対策の強化 | 17 都市の活性化に向けた取り組みの推進 |
| 5 文化・芸術・スポーツの振興 | 18 ドローンなど先端技術等を活用したインフラ老朽化対策の強化 |
| 6 共生社会実現に向けた諸施策の推進 | 19 新病院の整備推進および海浜病院の老朽化対策への適切な対応 |
| 7 安心・安全な市民生活に向けた諸施策の拡充 | |
| 8 超高齢社会への対応施策の強化 | |
| 9 健康づくり・医療施策の推進 | |
| 10 障がい児・者支援施策の推進 | |
| 11 子ども・子育て支援事業の推進 | |
| 12 児童生徒の安全対策および安心して学べる教育環境の整備 | |
| 13 脱炭素社会づくりに向け、GXの実現など地球温暖化対策の着実な推進 | |

10月2日神谷市長へ重点要望書提出